

しぜんは、すごい！

「アラスカたんけん記」

星野道夫 文・写真 福音館書店 (K295ホ)

「アラスカに行きたい！」星野さんは、住所はわからないけど、アラスカの村長さんへ手紙をかきました。すると、返事がきました！星野さんの旅の始まりです。

「富士山にのぼる」

石川 直樹 著 教育画劇 (E1)

氷と雪とはげしい風の世界。冬の富士山は、かぎられた登山家しかのぼることのできない山だ。かれらが目にするのは、きびしくもゆたかで美しい山のすがた。

さあ、富士山に出会ってみよう。

「ぴっかぴかの海」

中村征夫文・写真 講談社 (K468ナ)

海のなかのいきものたち。きれいだったり、へんてこだったり、こわかったり。その世界を少しだけ見てみませんか。

「9月0日大冒険」

さとうまきこ作 偕成社 (K913サト)

今年のなつやすみは最悪だ！だって、どこにも、あそびに行けなかった。あしたは9月1日、学校が始まる・・・純がカレンダーを見ると、あれ？「9月0日 君だけの特別な一日 さあ冒険に出かけよう」だって！

「カタカナダイボウケン」

宮下すずか さく 偕成社 (K913ミヤ)

らっちゃん、カタカナがにがてです。「シクシクボウシ」？「ユリマキトカゲ」？これじゃ、先生におこられちゃう。そこでカタカナたちは、正しいばしょに、入れかわってみることにしました。さて、うまくいくのかな？

「旅するベッド」

ジョン・バーニンガム作 ほるぷ出版 (Eバ)

ジョージーのあたらしいベッドは、ちいさな、ふるいベッドでした。でもね、「このベッドがあればどこへでも旅ができる」んだって！

ぼうけん たび
さあ冒険の旅へ！



「エソオオカミ物語」

あべ弘士 作 講談社 (Eア)

それは、たった100年ほどまえのこと。地球上からいなくなったエソオオカミと人間のことを、シマフクロウがしずかにかたります。

「大どろぼうホッツェンフロッツ」

プロイスラー 作 偕成社 (K943プ)

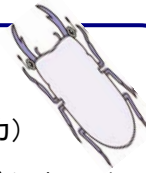
おばあちゃんの、だいじなコーヒーひきが、大どろぼうにうばわれた！カスパール少年と友だちのゼッペルが、大どろぼうをつかまえるまでの、大冒険のおはなしです。

*つづきのお話もあるよ。よんでみてね！

「クワガタクワジ物語」

中島みち 著 偕成社 (K913ナカ)

太郎は、2年生の時に3匹のクワガタをつかまえました。クワイチ、クワジ、クワゾウと名前をつけて、いっしょうけんめい世話をします。なわばり争い、連続ばらばら、冬越し、家出、さまざまな事件がおこります。



「ホネホネどうぶつえん」

西澤真樹子 監修・解説 大西成明 しゃしん
松田素子 ぶん作 アリス館 (K481ホ)

みんなが知っているどうぶつがホネだけで出てくるよ。ホネにはどうぶつのからだのひみつがかくれているんだ。

「長くつ下のピッピ」

リンドグレーン 作 岩波書店 (K949リ)

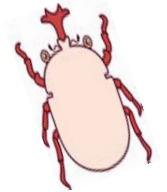
ピッピは、9才の女の子。古い家にたったひとりですんでいる！大人はまゆをひそめるけれど、ピッピがいっしょだと、とってもゆかいで、楽しくなるんだよ！！

「花火の大図鑑」

PHP 研究所 (K575ハ)

「蜂(はち)」、「飛遊星(ひゆうせい)」、「柳(やなぎ)」これ全部、打ち上げ花火の名前だよ。この本を読んで花火マスターになっちゃおう！
*2010年の佐倉市民花火大会は8月7日(土)です。

本の中のすてきな世界へようこそ！！



「ことばあそびうた」 (K911タ)

谷川俊太郎/詩 瀬川康男/絵 福音館書店

ふしぎなおもしろいことばがいっぱい。声に出して、よんでみると、あれあれ？もっと、ふしぎになってくるよ！

ことばのふしぎ

「にせにせことわざかん」

荒井良二 のら書店 (K388ア)

どっちがホントで、どっちがウソ？みんなは、わかるかな！？

「むし歯のもんだい」 (K497キ)

北川原 健・柳生 弦一郎 著 福音館書店

むし歯のバイ菌は、小学生の歯がだいすき！？この本をよむと、むし歯にならない方法がわかるよ！

「トイシのおかけ」 (K383モ)

森枝雄司 写真・文 福音館書店

もしもトイシがなかったら、ウンチやおしっこ、みんななら、どうする！？

「さんまいのおふだ」 新潟の昔話

水沢謙一 再話 梶山俊男 画 福音館書店 (Eカ)

「たべられたやまんぼ」

松谷みよ子 文 瀬川康男 絵 フレーベル館 (Eセ)

おてらのおしょうさん、こそうさん、そして、山のばあさん(やまんぼ)が出てくる昔ばなしをきいたことある？どっちも、同じお話なのに、ちょっとずつ、ちがうんだよ。

むかしばなし

昔話は おもしろい